

No. 783 20 de Enero

DIRECCION: USPALLATA 981 U. T. 23-7051, B. O.

EL "ARGENTIN DJIJO"

AÑO XV

CORREO ARGENTINO FRANQUEO PAGADO TARIFA REDUCIDA CONCESION 718

大阪商船會社指定
三等乗船切符仲次所
大阪商船會社が客御送迎に就
ては懇切迅速に御便宜を御取計
申可候間 御遠慮なく下記へ
御用命賜度候



船御用商
森川塩澤商店
PASSEO COLON 470
U. T. 33-4171
U. T. 33-4808

OSAKA SHOSEN KAISHA

Av. Roque Saenz Peña 616 U. T. 33, AVENIDA 1051 - 1052 - 1053 - 3565
COOPERATIVA CENTRAL 2047 BUENOS AIRES

◎日本小兒運賃 旅行券記載年輪に依り十二歳以下 七歳以下 四分ノ一
三歳以下 無賃 四歳以上 五歳以下 半額 五歳以上 七歳以下 四分ノ一
◎乗船貨支拂 日本行運賃は全部北米貨建です 一等は乗船切符買求め當日の換
算率 三等は本船入港當日の換算率に依り亞貨にて御支拂を願ひます
◎一等は定期運賃の割引の出國稅が掛ります 三等は無税
◎歸國御手續 乗船前旅券面に日本領事の査証が要ります 三等客は乗船を隣の
健康診斷を御受け下さい 三等切符は本船入港當日から出帆前日 まで發賣
◎日本より呼寄の便法 當地にて乗船貨御支拂あれば乗船券引換証を差上げます
但し三等客は移民局發給の入國許可証及び日本領事館發給呼寄證明書を持參
下さい
◎沿岸船乗船切符無代進呈 弊社日本内地沿岸航路の客船寄港地行は御下船地支店
で乗船切符三等客には二等價額を無代進呈但し鹿兒島を除き船種は五割引

運 船 乘	船 種	航 路	運 賃
乗	A 型	日本行	米貨 四五〇兩
		日本より	米貨 九三兩
	B 型	日本行	米貨 四〇九兩
		日本より	米貨 八五兩
貨	A 型	日本行	洋食米貨 三三兩
		日本より	洋食米貨 三三兩
	B 型	日本行	洋食米貨 三三兩
		日本より	洋食米貨 三三兩



大阪商船

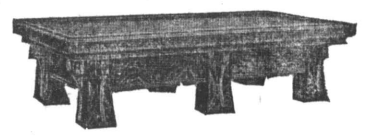
◎北米パナマ經由日本行(毎月一回)横濱迄四十九日
A型ふ及のすあられ丸さんごす丸らぶらた丸
B型もんでびであ丸さんごす丸らぶらた丸
◎アフリカ經由日本行(毎月一回)門司迄六十日
あふりか丸 ありぞ丸 あらび丸 まら丸
はわい丸

亞中然丁時報

DIARIO JAPONES
Director: T. MIDZUNO
Redacción: USPALLATA 981
U. T. 23, Buen Orden 7051
BUENOS AIRES
TARIFA DE SUBSCRIPCION
Un mes \$ 2.-
Tres meses " 6.-
Seis meses " 12.-
Un año " 24.-

設備完全
仕事入念
染色工場
BELGRANO 3061
U. T. 45 - LORIA 5442

GRAN PREMIO EXPOSICION DE LA INDUSTRIA ARGENTINA 1933 - 34
BILLARES BRUNSWICK BANDAS MONARCH ULTIMA NOVEDAD "SNOOKER"
Solicite informes



Cía. Brunswick Sudamericana S. A.
1894 - CANGALLO - 1900
U. T. 47, Cuyo 3577 - Buenos Aires

YAMASHITA LINE

南米航路
横濱、紐育經由 ブエノスアイレス
拾二月拾六日第一船當港着の豫定
日亞通商貨物運輸開始
御利用を願ひます
山下汽船株式會社
米田健一郎
代理店
CHDAWICK, WEIR & Cía.
25 DE MAYO 516 - U. T. 31 - 0026-29

キリスト教青年ホーム
ペンシラン 定期又は一時的
聖書の研究 毎土曜午後八
時より御來會自由
郵便物取次 来仕致します
守屋保吉
Caseros 1983
U. T. 23 - 9872

TALLER GRAFICO
NIPPON
SANTIAGO DEL ESTERO 975
U. T. 23 - 7864
刷印版活文西
堂ンポツニ
種各他其、刺名筒封等便
寸寸上敬命用御拘不、少多
総 川 北

TALLER
MECANICO

de G. GONZALEZ

修繕 プランチャ機
カルデーラの
繕其他

SAN JOSE 220
U. T. 38 - 5923

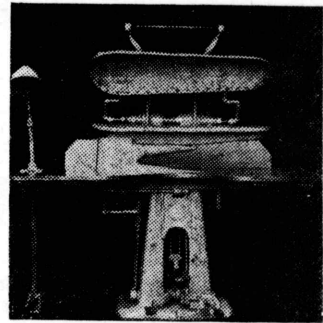
時計修繕
電話で御一報次第参上致します
市内カビルド街一七七八
電話(五二)〇九三三
守屋利夫

CABILDO 1178
U. T. 52 - 0933

INTORERIA
Selecta CATARINEU
Hnos.

5455 - RIVADAVIA - 5457
U. T. 60, CABALLITO 1391 Y 3256

日本人経営ティントレリア諸彦
の爲の染色工場
仕上期日働行
仕事は完全
三台の配達自動車と
二個の電話と、雨注
文へのサービスは
至急配達



新案
TBPV
カルデーラセント
リッパ・グエーゴ
のプランチャ機
製造販賣修繕
高橋秀雄

Av. La Plata 1416
U. T. 60 - 9421

Foto TERAKAWA

FLORIDA 580
U. T. 31 - 8571

晝夜撮影
出張にも應じます
寺川寫真館

TOYOKEN

25 DE MAYO 356 U. T. 31 - 0739

東洋軒
料理部
純日本料理
折詰弁当
井物一切類
晝食
配達致し
相変らず
市引立を

Masajista Japonés

Av. San Martin 6851
U. T. 50 - 1226

日本式マッサージ鍼灸
リウマチス、神経痛、呼吸器病、
胃腸病その他一切の疾病、幼少
日本書生は西坂商店より
取扱ってあります
山田忠重

Doctor JULIO LUTZKY

ALSINA 2474
U. T. 47 - 5329

第二心臓肺腫喘息
呼吸器
肺病
午後五時
午後八時
醫師

MATSUYA HOTEL

TACUARI 580
U. T. 34 - 1344

親切丁寧
顧客本意
浴室完備
まつや旅館
料理任し井物一切
日本菓子製造致す
の会食に應じます

だ井物一品料理仕出し
すし、おぼろ、饅頭、煮出し
御婚祝御誕生の祝儀
御注大に應じます
松田清市

BOLIVAR 1556
U. T. 23 - 4032

"PLATA BRAUN" MARCA REGISTRADA



カフエーバー
レストラント用の
メタル製品の
御用命は日本人間
に絶大の信用ある
BRAUN
月曜日の御注文に
應じます

BERNARDO BRAUN e HIJO
CORRIENTES 4349 U. T. 54, Darwin 4111

ALMACEN
NISHISAKA

AUSTRALIA 1101
U. T. 21-2915

醤油味噌
洋食香物 製造販賣
日本食料品輸入販賣
船中万應油
値段勉強配達迅速
西坂資太商店

DANCING
COLON

de MANOLO GOMEZ
LEANDRO N. ALEM 622
U. T. 31-1828

御酒其他の御飲料
品質本位・真正正銘保証付
タシタ
コロ
タンゴのリズムに合したホルテ
ニヤのサービスで南国情緒を
満喫あれ

領事館銀行、船会社と近く
御乗船御下船の便よし
御旅館 昭和館
地方より出武の即日は非御至急参上
25 DE MAYO 330
U. T. 31 - 5145
BUENOS AIRES

"KEROGAS"

Ing. F. STUCKLER

U. T. 51-3252 PACHECO 3260

最新型ケマド・プレス及び
タンク・ス・ア・プレッソ
製作販賣
諸種ケマド・プレス・部分品
販賣・日本人間にも多数顧客
在りし仕事は入念迅速電話
で御一報次第至急参上致します

"UNIVERSAL"

LA ESCUELA DE BAILES MAS IMPORTANTE
DE SUD AMERICA

券
初歩用
練習用
一五
円



タンゴ
二組のオルケスタ
タマス

Bmé. MITRE 1281
esq. Talcahuano

休会明け議会傍頭行はるべき 近衛首相の施政方針演説要旨

(東京十九日) 休会明け十七日三時開議傍頭行はる近衛首相の施政方針演説は廿日の臨時閣議に於て正式決定を見る事となりて、その要項は左の如きものである。

物産の民衆動員 内閣新案の遂行期にす

(一) 内閣は茲に新案の遂行期に突入りたる事、其の要項は左の如きものである。

対内関係

内閣は茲に新案の遂行期に突入りたる事、其の要項は左の如きものである。

我方の寛容と独逸政府の好意を

支那側の無視したるに關し

外務省当局談を發表

(東京十九日) 外務省当局は本朝に於て絶對必要と認め、其の要項は左の如きものである。

の國民總動員の下に國內諸新政策を行はばならず、其の要項は左の如きものである。

廣東省内外に於て

余漢謀の軍事独裁と共産系の軌跡深刻化する

(香港十九日) 所謂第二期戦に進入する支那側は共産党の作戦を豫見して長期抗戦を準備し、あり、廣東省に於ては余漢謀を主軸として共産系を軌跡深刻化する。

支那軍全線に反撃命令を下すと

蒋介石豪語

(香港十九日) 蒋介石は對英ソ兩國の援助を期して第二期抗戦準備を進め、徐州五中司令部を五下すと共に、自前線に出動して第二期抗戦の準備を進め、其の要項は左の如きものである。

支那側の反撃虚勢を示す

(上海十九日) 支那政府の聲明に對し、支那側の反撃虚勢を示す。

北支重要地に領事館開設

(北京十八日) 支那政府は北支の外交権の充實を計り、先づ四月早々北京に於て領事館開設に決定、太原、石家荘などにも進つて領事館開設を見る予定。

佛蘭西内閣組織に成功

(巴黎十八日) ショータン首相は十八日午後、社会党の支持を確保、急進社会党と中間とし、左翼小会派を加へて第二次ショータン内閣組織に成功した。

赤化工作

赤化工作は急々重骨化の趨勢にある。此に對し一般民衆は一九二六年廣東暴動の惨害を強烈に感ずる。余漢謀とその反行を重視し、其の行動に充分警戒する。其の要項は左の如きものである。

武裝解除

武裝解除は、互に互に、右派は對し共産党は中央に於ける國共合作の態度に及ぶものと、共産党は對し、その結果中央より共産党の重要人物を廣東に派遣し、廣東側を監視せしめ、其の要項は左の如きものである。

新年号雜誌到着

各誌何れも大附録あり、其の要項は左の如きものである。

新年度雜誌到着 各誌何れも大附録あり 藏田書店 市内ワシントン街一九八三

CHACO チヤコ グランディング 美人ダンサー 百五十名、サービス満点

於ては、功を盡し其の主権及び土地と行政の完備を維持する。而して日本軍占領区内の如何なる非法組織の行爲も中國政府は對内對外とも効力を発生し、其の要項は左の如きものである。

(巴塞爾) には、ボンネの代リに、マルシヤンドが罷任、ボンネは無任所相として残り、其の要項は左の如きものである。

南昌市中は、数々の警備兵を充満、鄧陽湖の揚子江岸に、其の要項は左の如きものである。

南昌市中は、数々の警備兵を充満、鄧陽湖の揚子江岸に、其の要項は左の如きものである。

國家總動員体制を完備し 政府対支國是遂行に邁進

再検討される國力充実四年計画

(東京十八日) 政府は對支國是遂行に邁進することにおつた。このため必要とする物資並に精神兩方面より國家總動員体制を完備し、支那側の長期抗戦に備へるため時局に即應する革新的國策を樹立することとなり、十八日の閣議に於て陸企劃院總裁より企劃院で立案せる國力充実四年計画の内容を説明し、これを中心として審議を進めた結果、企劃院立案の四年計画は再検討を加へ、戰爭目的達成、兌換

(東京十八日) 閣議に於て陸企劃院總裁より企劃院で立案せる國力充実四年計画の内容を説明し、これを中心として審議を進めた結果、企劃院立案の四年計画は再検討を加へ、戰爭目的達成、兌換

休会明議会の再開を前に

近衛首相記者團と会見

支那問題を中心に一向一答

(東京十八日) 政府は去る十六日帝國今後對支方針に關する重大聲明を發表し、茲に愈々暴支脅威の新なる段階に進入すると共に休会明議会の再開を同様の間に控へて近衛首相は十八日午後三時官邸に於て記者團と会見、当面の内外諸問題に就て大要を語り、如き問答を試みた。

支那を中心とする対外問題

十六日發表の帝國聲明の反響

向「聲明は於て尔後國民政府を相手とせず云々といふところの真意如何」

答「國民政府を相手とせずといふことは、今迄は國民政府を相手として交渉して来たのであるが、今後は一切斯かる交渉を絶ち新政府

否認決意に付、川越大使は對する引揚命令は十八日午前田外相より發せられたり、同大使は陸務整理の上、敵日中の上海を出發時期の答である。高野駐日支那大使館では十八日午後許世英大使を中心として重要協議を行つたが、明十九日正體聲明を發した後二十日横濱解纜のエンプレスオーブ、エシア号で帰國の途につく答。

日高参事官を代理大使に 第三國との外交關係處理

(東京十八日) 川越大使引揚げは就き外務省局では上海方面に於ける第三國との外交關係が極めて複雑微妙なるに鑑み、第三國との外交關係處理のみ

川越大使に引揚命令 許世英大使も帰國

(東京十八日) 川越大使引揚げは就き外務省局では上海方面に於ける第三國との外交關係が極めて複雑微妙なるに鑑み、第三國との外交關係處理のみ

府の成立を期待し、これに交渉相手として行くといふ帝國政府の意思の表明である。國民政府と相手とをいふことは、もこれを擯棄せしめ、目的の下に軍事行動を進め、この從來と異なる方針である。向「新興政権は結局現在の滿洲國と同じやうな結果は出るのにはあるまいか」

答「滿洲國とは異なる。出来上る迄は滿洲國成立当初と同じやうな形を取らざることを期す。基礎の確立した後は異なる。考へる。我國の新興政権に期待するところは從來の國民政府の如き抗日容共の政策を捨て、眞に日本と提携して東

目的とし日高参事官を代理大使とし、特にその旨在支外交國はのび通達せしむるものと解せられる。

北支対策

向「新興政権に就ては如何に」

米國下院委員 杉大が海軍予算採擇

(ワシントン十七日) 米國下院歳出委員會は十七日、五億三百万六千ドルに達する杉大が海軍予算を採擇、直ちに下院に報告した。右は前年度予算に比し二百六十七万二千ドルの増加である。

研最高會議

(モスコ十七日) ソヴェート最高會議幹事會議長は十七日、民族聯合會議でカリニンが選出された。スターリンは従来と同様、幹事會議員として選出され、政府の表面には立派な背後で実権を振ふるものと解される。

孫科モスコに着

(モスコ十七日) ソヴェート最高會議幹事會議長は十七日、民族聯合會議でカリニンが選出された。スターリンは従来と同様、幹事會議員として選出され、政府の表面には立派な背後で実権を振ふるものと解される。

血腥きマドリッドに 揺ぎなき我が公使館 戦火の伯國が友誼の保護

帝國政府は防共の國策的立場からフランコ將軍の「國民政府」(エスパーニャナショナル)を正式承認し、この旨中外に宣明した。その裏面は南米の友邦マドリッド政府の日本に対する友好の好意がある。外務省が最も憂慮するところは、昨秋以来血腥な攻防戦の渦中にあるマドリッドの帝國公使館の安全であつた。マドリッド市アルカラ街ハセ番地の角に立つ石造りの我が公使館の建物は、昨秋矢野公使の引揚後しばらく踏み留つてゐる高岡書記官の最後の脱出以来空家のまゝ、固く閉鎖されてゐる。

れ、日幸旗の代りに中立地帯のマーチンクエロに白旗を掲げ、かくてマドリッドの帝國公使館は友邦ブラジルの友誼によつて戦禍より免れ、帝國政府は皇々とフランコ政権の承認を中外に宣明することが出来たわけである。

大阪商船会社の 三等船客サービス改正

「三等船客優遇は華社の特色」の大阪商船会社南米航路の三等船客へのサービスとして、従来同社は日本内地沿岸航路の各船寄港地には下船地支店に於て乗船切符として三等客は二等切符を無代発行し、沖繩航路は五割引を發行して来たが、本年八月以後改訂した客室に對し、より後改訂の如くサービスに改めることになり、その旨各地同社支店から發表された。

日会評議員会開催 来る二十二日

在聖日本入会者は維持会員の實現を期して迅速することを以て、この程に於て起意書を作成し、同日同維持会員制について、東京評議を仰ぐべく来る廿二日午後五時半より評議員会を開催すること、おつた。尚當日の席上には、敬納機蓋金充實に關しての評議される筈である。

歌行脚の藤原義江君動靜

(智利サンチアゴ市) 三好双山

第一回の独唱会が終るとハイヤで興料殊、先二次会はホサレゴレヒドールに大挙二十余名おだれ込む。此料理屋は藝術家のみの集會ある智利唯一特有の料理屋である。食卓は清閑な、白粉公持の藝術家達はチノール藤原を中心にお互に各國語でシヤベルの如く、

「チンクは、而して婦人方までメンバーに加はつて僕は実に愉快だ」と無暗にシヤベツてゐる。それから僕はアンデスの残雪に朝日の影さす頃まで街から街と歩き廻つた。

五日の夜は公使館での送別会。藤原君の優れた常談話には、離れられて知らず刻を過ぎた。これから最後ならきつと最速さで、これから街を流して歩かうよからうと云ふ事になった。お互に昔遊樂したことの共懐に、椅子酒だ。

翌日はわむい頼した藤原君を飛行場にわむい頼して送つた。(一月十日記)

筆者は早大出身建築家

明廿一日午後出帆

士はペルー出張の際建設を依頼されたリマ市天文台長に招聘され再度ペルーに渡るのである。いかと云はれてゐる。

末垂 駐伯帝國大使館二等書記官渡沢信一氏は帰朝の途次本廿日オランダ船にて来聖。

出生 可エニテス市大城清治氏夫人は去る八日サンタリ夕病院にて女児を産、近日退院の予定。

青年工名至急入用 温厚にして健康な人、西班言語を解すれば尚可、要細末談を乞ふ。

片山紋取線香製造所 市内バルカルセ街一四七一、一七三三(又チゴ)四八八七

コリエンテス日会 ピクニック開催は決定

五日の夜は公使館での送別会。藤原君の優れた常談話には、離れられて知らず刻を過ぎた。これから最後ならきつと最速さで、これから街を流して歩かうよからうと云ふ事になった。お互に昔遊樂したことの共懐に、椅子酒だ。

沖繩県海外協会聖國支部
一期日一月三十日(日)早朝より、二場所(南浦線セントフランシスココロレオ、ルイス・カシオン)で遊樂すればサンペルレー、駆下車シヤビヨル街又はエチウエリヤ行オニマスに乘換、ハイリスト、本中島玉場よりエチウエシヤビヨル下車を例へて四五丁、其他コンステイション或は「エニテス」バスよりオニマス、コレクテイボ等の便が「入場料 男七十仙、女五十仙」

并修時下益々御清神之秋奉賀候。陳者例の本協会主催大ピクニックを左記に依り開催し、開催可致候同何卒御家族御同伴にて早朝より御東場被下度候。会場は例年の所にて各種競技、衆隊付バレー、双打、沖繩相撲並に演武等の諸催し有之候へば充分御清遊出来得る幸請合に御座候。右御案内申上候。 敬具

亞國臨時會議開催

予算総額十一億ペンは多過ぎる 緊縮の要あり」と輿論は非難

政府主催の無臭と云つて居る一九三八年度予算案の概算の臨時議會は既報の如く十七日召集、下院は午後三時五十分開會、先づ昨年中の死亡したる議員立憲に關し各々絶交ありし議員連死者の人名を語り、全虎哀悼の意を表し、其より臨時會議開催の時日、議會は毎日開催し、以て予算案の運ぶるを期するに決し、續いて昨年の左宮同盟罷業の首謀者の国外追放に關し政府より委細を説明したる報告書を受け、及以銀行買の特種改善案に關し政府の提案を要求する事を決し、予算案は十九日より開始すること、かつた。

最近の華府會議によると、フスト大統領の指導親善の精神に最大の努力を捧ぐべきである。同大統領は退任と同時に伯國駐劄大使に就任するとの解の華府外交筋に流布されてゐる。

伯國大使に就任の
最近の華府會議によると、フスト大統領の指導親善の精神に最大の努力を捧ぐべきである。同大統領は退任と同時に伯國駐劄大使に就任するとの解の華府外交筋に流布されてゐる。

CASA NAKASHIMA
CALLE GUTEMBERG 3994
U.T. 50 - DEYOTO - 2363

新年用カレンダリオ
例年の通り新年用カレンダリオ、その他景品用各種格安にて販賣致します。未だ御注文の方には至急御注文を願ひます。

グテンベルグ街
三九四
中島商店

自轉車大賣出し
日本製の子供用及び大人用の自轉車の入荷致しました。同様の価格には特別割引致します。御希望の方は品切れに成らぬ様に御買上願ひます。地方へは直接発送の御便宜を取計りいたします。

安東商会
市内デフエニサ街五四〇
U.T. 三三三 エルデン 三三六

\$0.50 - COPETIN - \$1.050
DANCING 99
PARIS
L.N. ALEM 268

御遊興は是非
ダンシング・パリスマ
舞踏場は踊りよくダンス・タンゴ
二組のオルケスタあり
麗人百名、サーニス満点
コペティンは僅か五十仙

POLICLINICO DEL DOCTOR CORNEJO KOSTER
AVENIDA DE MAYO 1334 1º PISO D
U.T. 37-2239 DE 17 A 20 HORAS

治療卓効・費用低廉
コステル内外科医院
コステル博士はラモス・メヒア病院の医師、独逸にて医学を修め、ベルリンで永年医療に従事せり。

淋病梅毒 皮膚病
胃腸心臓 肺病腎臓
小兒科 婦人科 諸病
診察に應じます

K LINE
KAWASAKI KISEN KAISHA LTD.
KOBE, JAPAN
REPRESENTANTE
J.E. TURNER & CO. S.A.
RECONQUISTA 325. U.T. 31-3491-3

川崎汽船西廻り世界一周航路
經由國 橫濱 神戶 加爾各答 仰光 孟買 倫敦 亞丁 塞特 蘇彝士 亞歷山大 塞得港 蘇伊士 耶路撒冷 巴拿馬 科隆 聖多明各 聖地牙哥 聖胡安 聖多明各 聖地牙哥 聖胡安 聖多明各 聖地牙哥 聖胡安

優秀船 八隻就航！
日本向け貨物迅速
丁率に取扱致します

CONFITERIA EL ABRA
LIMA 557
U.T. 38-4076

美味で滋養にふり便祕を防ぐ
ガデエタ(堅パン)
トリゴリーナ
一キロ五十仙

ふえのす女
はわら丸
本日 入港
一月廿二日入港
全廿八日出帆

日本産敷 建築
文化住宅
家具製造修理其他の御用命を願
大工指物師 山本 玄
Av. del TEJAR 4817
U. T. 741 (Florida) 3150

ラキリアム・ブツ
ソシエテ・ベルド商会
代理人
ワイセンテ
シアリエロ

和 優良球根
種 各種販賣
直 各種販賣
入 各種販賣

RIVADAVIA 5871
U. T. 68-5862

歯科医療の
御相談に應じます

日本歯科 山本実雄
医学士

應接時間 午前八時~午後十時
市内エントレリオス街九七三
号一階 U. T. ニ三二一・五四二

JUGUETERIA
TORRO
SARMIENTO 540
U. T. 34 - Defensa, 1687

玩具御買求むは
廉價、在庫品豊富の
トロロ玩具店
日本製玩具あり
御申込次第型録進呈

**MEDICINAL
NEWS**
28 - Suipacha - 28

。淋病梅毒 治療代は全治後頂きます
。肺結核新療法 月十ペソからの便あり
。婦人科。電気治療科
。X光線科 (各科専門医十名)
診察科三ツ 午前九時~十二時
午後二時~八時
。日曜祭日は午前中

FRANCISCO SANTERO
EX-MECANICOS Cia. HOFFMAN

新案 **T S B** 印
プランチヤ機並にセン
トリアガ製作販賣
カライ街三二四一泰ノ角

Calle Danel 1438
U. T. 45 - 0294

自宅出張撮影
複寫引伸し

如何に古い寫真でも御引受け致す
市内サルタ街一五八
U. T. 三七一五七〇四
寫真師 佐藤貞則

東洋 國分鉄藏
医学士

左記に於て歯科医療の
御相談に應じます

ドクトル エドアルド キンターニヤ 歯科医院
市内エドラス街六九二、四階
デパルタメント N 電話三三三一二三〇

SEMILLERIA
Juan Calé & Cia.

CASA MATRIZ
123 - PUEYRREDON - 123
U. T. 47, CUYO 0065 y CUYO 0066
COOP. TEL. 1137, OESTE

Sucursal N.º 1: CORRIENTES 3175
U. T. 62, Mitre 1954-C T. 323, Oeste

U. T. 47 Cuyo 8098-C T. 1105, Centr
Sucursal N.º 2: RIVADAVIA 2425

Ernesto Coco
15 DE NOVIEMBRE 2335
U. T. 23 - 2885

ケロセン廉賣
永年日本人洗濯店
並に御家庭の
御職員を蒙つて居ります

マン式プランチヤ機
顧客間に絶大の信用を得て居ります
何卒定評ある本機を御使用下さい

Hans Von Engelbrechten
REPRESENTACIONES
BELGRANO 525
U. T. 34-1497 - Buenos Aires

ホマン式プランチヤ機
並にカルテラの修繕取付
一切廉價に引受け致します
ホマン会社
指定機械師 トリビオ・ゴメス

Carlos Calvo 1159
U. T. 23 - 4564

SASTRERIA "TORRO"
SARMIENTO 654
U. T. 35, Libertad 1392

品買本位
仕立入念
ハナハペツ
より各種
トロー
高等
洋服店

この成切切様
御持多の方には
一期御取返します

琉球三味線教授
土曜日午後二時より
初等科
日曜日中等科
安里電榮
MOMPON 1646
U. T. 23, B. Orden 8424

RESTAURANT
PAGODA
A. P. R. Saenz Peña 614
U. T. 33 - 3738

中華樓 餐室
雪市唯一の支那料理
世界に誇る美味と營養
是非一度御試食願ひます

御旅館 双葉
和洋食月極めに應じます
皆様の御愛顧を願ひます

尾崎幸千代
USPALLATA 812
U. T. 23 (B. Orden) 5735



CLINICA MEDICA CANGALLO

CALLE CANGALLO 1542

Atendida personalmente por su Director

Dr. A. GODEL

Médico Cirujano

淋病 — 根治療法
梅毒 — 六〇六号、九一四号
婦人病、心臓、胃腸、各種専門
肺、腎、臟、神、經、系、統
◎日本人方には初診無料
X光線、デアテルミ、血液検査
診察日：自午前九時 至 午後三時 至 九時
日曜、祭日は午前中

最新式獨乙療法

CAFE JAPONES

de K. UCHINO

LAS HERAS 667

TUCUMAN



ツクマン市
内野喜吉

無痛歯抜 ニベソ
セメント充填 五ベソ
金冠 拾五ベソ
金入歯 拾五ベソ
総入歯 六拾五ベソ
診察時間
午前九時より
午後八時まで

DR. E. BULJEVICH

BDO. DE IRIGOYEN 1404
U. T. 23 - (B. O.) 0279

GRAN TALLER "EL ASAHI"

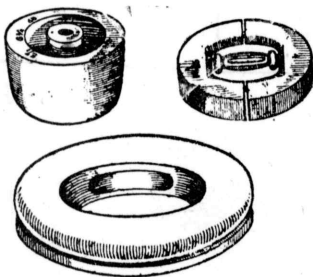
de MIYAZONO Hnos.

Casa Matriz:
CHARCAS 1873 - U. T. 44, JUNCAL 4366
Sucursales:
BME. MITRE 2511 - U. T. 47, CUYO 7159
RIVADAVIA 5202 - U. T. 60, Caballito 4738
BUENOS AIRES
CONSTITUCION 148 - U. T. S. Fernando 46
SAN FERNANDO, (F. C. C. A.)

LUIS GORI Hnos.

LIMA 1029

U. T. 23-2897



帽子木型製造工場

チントリアの仕事の
上下手は型の善悪
に依ります。
仕事を上すにふさわ
には良い型を便はね
はふりませぬ。
弊工場はマデラプラカ
マデラプラカ、アルカ
「ボ」製等流行型あり
りゆり型を最底の市
場で供給し、田舎から
の注文にも應じます。

KEROFIX

DEL Sr. ALEMAN (MARTIN)

M. SEITZ & Cia.

Exposición y Venta:
DEFENSA 321
U. T. 33-1529

Talleres:
CHARCAS 4511
U. T. 71-9998

プレンチヤ機
カルデー用のケマ
ドリースデケロセン
製作販売修繕取
付交換引受け。
当方はカーサボル
カン以末御馴染の
独り人で日本人間に
数多の顧客を有し
仕事は入念迅速、電
話で御一報次第至
急参上致します。

CAFE Y CERVECERIA LA "SATUMA"

有水武二
久松純雄
竹内武義
加藤吉隆

General HORNOS 54

U. T. 23 - 0526

BUENOS AIRES

Casa MALIS

DEFENSA 717
U. T. (33) 4382

カフェ店
就労用衣類の
御用命は弊店へ
サコネンコ ミン
黒チヤコニヤコ
黒サコ ハペン
上等キキマツ



Herrero y Magioncalda

AUTOMOVILES Y CAMIONES
NUEVOS Y USADOS

Reparaciones en general

La casa más acreditada entre la colectividad japonesa

PAVON 3737

(LANUS)

U. T. 241, Lanús 793

新旧自動車
修繕並に販賣
当店は日本人諸彦間に
絶大の信用と数多の顧
客を有して居ります

かまぼこの
御注文は村武へ
原料精選
味は良くて
値段は安い
御入用の節は電話で

Marcos Paz 1941

U. T. 67-4833
FLORESTA



GRAN

MERCERIA
Y BAZAR

Casa fundada en el año 1923

PRIMERA Y UNICA CASA JAPONESA

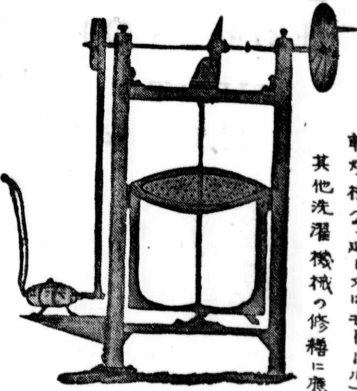
Últimas Novedades Para la Moda
Creaciones en Artículos Japoneses

SE ATIENDEN PEDIDOS TELEFONICOS

優良品 廉価販賣
C. Pellegrini 1153
U. T. 41,
Plaza 1306
呉服、木物、小間物
雑貨、最新流行婦
人用品及び御家庭
用品一切小賣店
同胞に限り割引
保険事務切
公認代理人
林甚次郎

TALLER MECANICO A. MENDEZ

CALLE VERA 737 - U. T. DARWIN 1108



カルボンナフタ
又ロカス洗機
乾燥機(手廻し又はモートル)
其他洗濯機、修繕に應ず

Buenos Aires, Jueves 20 de Enero de 1938

SECCION CASTELLANA

Dirección: Uspallata 981. U. T. 23 - 7061

La Invariable Política del Imperio con respecto a China

El domingo 16 del corriente, a mediodía, el Gobierno de Tokio dió a la publicidad la importante declaración relativa a la Invariable Política del Imperio con respecto a China, en la cual contienen los siguientes puntos esenciales:

“Aún después de la captura de Nankín, el gobierno japonés ha seguido siendo paciente con miras, hasta ahora, de dar una oportunidad final al gobierno nacionalista chino para que reconsiderara su actitud. Sin embargo, el gobierno chino, sin apreciar las verdaderas intenciones del Japón, persiste ciegamente en oponérsenos, sin considerar, en el orden interno la lastimosa situación del pueblo, y en el orden externo la paz y la tranquilidad de todo el oriente de Asia. Por esto, el gobierno japonés cesará en adelante, de tratar con ese gobierno y espera el establecimiento y afianzamiento de un nuevo régimen chino, con cuya armoniosa coordinación pueda contarse verdaderamente.

“Con tal régimen cooperaría plenamente para el ajuste de las relaciones chino-japonesas y para la reconstrucción de China rejuvenecida. Es innecesario afirmar que esto no significa cambio alguno en la política adoptada por el gobierno japonés, de respetar la integridad territorial y la soberanía de China, así como los derechos e intereses de otras potencias en China. Las responsabilidades del Japón por la paz en el oriente de Asia son ahora más pesadas que en cualquier momento anterior. Tiene el gobierno la ferviente esperanza de que el pueblo hará esfuerzos todavía mayores para el cumplimiento de esta importante tarea que incumbe a la Nación”.

Declaración del Ministro Hirota

De conformidad con la declaración oficial que antecede, el ministro de Relaciones Exteriores, señor Koki Hirota, telegrafió a las embajadas y legaciones del Japón en el exterior dando las instrucciones pertinentes para informar a los gobiernos extranjeros acerca de la decisión japonesa de romper, de hecho, las relaciones diplomáticas con el gobierno nacionalista chino, coordinando los esfuerzos con el nuevo régimen de gobierno creado en China a fin de proseguir la suprema realización de la paz del Extremo Oriente.

Como primer paso de esta resolución, dice, se ha resuelto a llamar al embajador Kawagoe que regrese a Tokio, y que el gobierno japonés espera la pronta llegada de la oportunidad de reconocer al nuevo gobierno de China.

Informaciones Económicas del Japón

Tokio, Enero 14. —El comercio exterior del Japón, incluso colonias, en 1937, arrojó la suma récord de 7.272 millones de yens, compuestos así:

Importaciones, 3954 millones, y exportaciones, 3318 millones. Exceso de importaciones sobre exportaciones, 635 millones.

El ritmo del comercio no ha variado. En las ex-

H. KATO

Única Fábrica Japonesa de Tejidos de Sedas y Gran Instalación de Tintorería

HERRERA 2097 y 2111 U. T. 21-1841

portaciones figuraron en primer lugar los artículos manufacturados con una proporción de 59,2 o/o, y en las importaciones, las materias primas brutas, 52,7 o/o y las materias primas semimanufacturadas 28,9 o/o, que en conjunto forman el 81,6 o/o del total.

El intercambio por países denota un cambio notable en general. De las exportaciones, con excepción de Australia y Egipto, han tenido aumento en todos los países, pero en general los países del dominio británico el balance del comercio ha sido desfavorable para el Japón.

El comercio con China, hasta fin de Noviembre dió: importaciones, 160 millones; exportaciones, 213 millones, que significan un aumento de 0,4 o/o y 12 o/o respectivamente comparado con las del año 1936, a pesar de estar en estado de guerra.

El intercambio Manchukuo - Japonés continúa desarrollándose satisfactoriamente, registrándose para el año 1937: Exportación, 544 millones e Importación, 258 millones de yens, con un exceso de exportación de 286 millones.

La situación general de la economía nacional no ha sido alterada por la situación de emergencia nacional, contribuyendo al desarrollo la política del dinero barato o sea el interés bajo. Durante el año 1937 se organizaron nuevas compañías por un capital en conjunto de 1.877 millones de yens; aumentos de capital, 1.563 millones, lo que explica el gran desarrollo habido en las industrias, especialmente en la industria química y maquinarias.

Las transacciones de títulos que estuvieron al principio del año por causa del malestar político interno, recobró firmeza con el aumento de los precios de productos. Después del comienzo de las hostilidades en China, se mantuvieron en tendencia baja por algún tiempo, pero antes del fin de año ha vuelto hacia arriba, manteniéndose en firme al principio del año.

La producción industrial del año, a pesar de las circunstancias, sobrepasando la previsión anterior, ha llegado a 14.000 millones aproximadamente, lo que denota una prosperidad grande y general, y el índice de desocupados ha bajado a tal punto que casi no existen desocupados.

La Causa Real del Antagonismo Anglo - Japonés

La causa principal del antagonismo anglo-japonés de los últimos años tiene raíz en la lucha económica de ambos pueblos, debido al sorprendente adelanto del Japón, que se ha convertido en un rival principal en ciertos ramos de la industria.

Transcribimos a continuación un artículo escrito por el señor Francisco Nitti hace un poco más de dos años, que viene muy al caso en esta oportunidad para los que no están interiorizados en estos asuntos:

“La verdad es que el Japón ha realizado durante los últimos veinte años, y sobre todo después de la guerra mundial, una transformación técnica sin precedentes en la historia de los pueblos modernos.

El alma japonesa no ha cambiado y el pueblo tiene las mismas cualidades de disciplina, de precisión y de renuncia: la antigua moral guerrera, que efectuó la fusión del sintoísmo y del budismo, sigue siendo la misma, pero el Japón, sin adoptar las ideas, ha adoptado todos los procedimientos técnicos de la civilización occidental y los ha mejorado y perfeccionado. La misma transformación técnica se ha producido en el arte de la guerra y en las industrias. Hasta hace sólo setenta años el Japón estaba cerrado a la vida occidental, y el ejército estaba todavía armado con las lanzas y los arcos y las flechas, y había todavía armaduras medievales. En la técnica militar nada tiene el Japón que aprender ya. Dispone de las naves más modernas, de los aparatos de aviación más perfec-

cionados y de las artillerías más poderosas. Las industrias japonesas, a su vez, se han transformado: ya no están provistas de viejos telares y viejas máquinas, puesto que han adoptado los sistemas más adelantados y las concepciones más modernas. La organización del trabajo en muchas ramas de la producción, sobre todo en las máquinas y el algodón, ha sido llevada a un punto tal que da un rendimiento técnico superior al que da en muchos países competidores de antigua civilización industrial. El Japón ha sabido hacerlo mejor que todos, aún estando en condiciones más difíciles, y ha sabido racionalizar y concentrar su gran industria. Ha llevado a todas partes un espíritu de disciplina casi más grande que en la organización militar. Se han producido sin duda fenómenos injustos de colosales enriquecimientos y los trabajadores han sido con frecuencia sacrificados a las exigencias de la gran industria. Pero lo que hace prevalecer los productos japoneses no es sólo su bajo costo sino el modo cómo está organizado el comercio. En la China, en la India, en las Filipinas y en la misma Australia, los productos japoneses gozan de una situación de favor.”

HABLO EL EX - PRESIDENTE HOOVER SOBRE LA POLITICA AMERICANA

San Francisco, Enero 15 (United). — El ex presidente señor Herbert Clark Hoover, pronunció un discurso, que se propaló por radiotelefonía, y en el que expuso un programa de política exterior de ocho puntos, basado “en la tradicional política estadounidense en favor de la paz y de preparación para la defensa” a fin de poder encaminar al país por entre las complicaciones internacionales, sin arrastrarlo a la guerra.

Los 8 puntos del programa del señor Hoover, son:

1.° Debemos luchar en defensa de nuestra independencia hasta el agotamiento de nuestra capacidad física y material. Jamás debe haber soldados extranjeros sobre nuestro suelo.

2.° La máxima garantía que podamos conseguir contra una agresión, la hallaremos en la preparación para asumir rápidamente nuestra defensa. Debemos ser respetados no sólo por nuestro sentido de justicia, sino también por nuestra fuerza.

3.° Debemos limitar nuestras armas hasta la medida necesaria para rechazar las agresiones contra el hemisferio occidental.

4.° Debemos mantener nuestra neutralidad.

5.° No debemos utilizar nuestras fuerzas militares en intentos para impedir o poner fin a la guerra de otros países.

6.° No debemos adherirnos a ningún plan de sanciones económicas, de embargo o de “boycott” con el propósito de impedir o paralizar las guerras de otros.

7.° Cooperar en cualquier propósito tendiente a mejorar el bienestar económico y social del mundo.

8.° Debemos por todos los medios, y siempre colaborar con otros países en ejercer la autoridad moral y crear entidades pacifistas encargadas de impedir o resolver los conflictos mundiales.”

SINTONICE EL PROGRAMA DE LA

Osaka Shosen Kaisha

Compañía Japonesa de Navegación

todos los miércoles a las 19 horas.

POR



RADIO

EXCELSIOR

PAGINA DE ACTUALIDADES

LA POSICION JAPONESA

Tokio, 17. — El Ministerio de Relaciones Exteriores declaró hoy a los periodistas que las declaraciones del gobierno japonés significan la ruptura virtual de las relaciones diplomáticas con el régimen instaurado por el mariscal Chang-Kai-Shek y la ruptura de las negociaciones de paz, aunque éstas últimas podrían reanudarse cuando Chang-Kai-Shek dé pruebas de su sinceridad hacia el Japón.

Se agregó: "El Japón se encuentra ahora en una posición particular, que lo obliga a revisar sus conceptos jurídicos internacionales. El Japón continúa, a este respecto, reconociendo a la República China, aunque ha roto virtualmente sus relaciones con el gobierno de Nankín".

LA INDUSTRIA JAPONESA DE MUNICIONES

Tokio, 17. — Los ministros de Guerra y de Marina han invocado la ley de movilización de la industria de municiones, por la cual el gobierno dirige en detalle lo que deben producir los fabricantes de ese producto.

Los representantes de la armada y el ejército manifiestan que la invocación de la ley, a pesar de las victorias obtenidas por las fuerzas japonesas en China desde julio, demuestra la firme decisión del Gobierno añadiendo que ello tiene por objeto hacer que la producción de municiones satisfaga de manera adecuada las necesidades navales y militares.

LA REPRESENTACION CHINA EN EL JAPON

Tokio, 17. — Comunica la agencia Domei que los funcionarios consulares chinos en el Japón se encuentran actualmente divididos en dos campos: uno de ellos apoya al gobierno nacional del mariscal Chang-Kai-Shek y el otro se ha pronunciado por el gobierno de Pekín.

En los círculos autorizados se afirma que los diplomáticos y funcionarios chinos que lo deseen serán autorizados a permanecer en el Japón, pero en calidad de simples ciudadanos.

ADHESION DE HSIN-KING AL JAPON

Tokio, 17. — La declaración del gobierno de Hsin-King, que respalda la nueva política del Japón en China, según el texto recibido por la agencia Domei, deplora especialmente las relaciones de los viejos gobiernos chinos con el comunismo. Compromete su más íntima cooperación con todos los regímenes recientemente formados en China.

Desde la declaración del gobierno de Tokio sobre su política en China, todos los chinos residentes en el Japón se han apresurado a declarar su adhesión al régimen de Pekín, cuya bandera izan en sus casas.

COMENTARIOS DE TOKIO

Tokio, 17. — En los círculos bancarios se dice que se ha resuelto apoyar la política del Japón en

Beba buen café!

EL CAFE DE SANTOS "AGUILA" está elaborado con los mejores cafés que se importan del Brasil, tostados y con un 10 ojo de azúcar brillantado. ¡Nada más!

Muchos cafés que por ahí se expenden, ¿podrían afirmar otro tanto?

Deduzca Vd. y prefiera el

CAFE DE SANTOS "AGUILA"

ES UN PRODUCTO SAINT.

China, reconociendo la necesidad de proporcionar capital para el fomento del norte de China.

La prensa apoya unánimemente el programa del Gobierno, y se descuenta que se dará pronto el reconocimiento oficial al nuevo gobierno de Pekín.

El diario "Hochi" dice que Alemania e Italia han notificado extraoficialmente al Japón que están dispuestas a reconocer el gobierno provisional de Pekín. Espera el diario que cuando el Japón reconozca oficialmente a aquel régimen, Italia y Alemania seguirán su ejemplo.

DECLARACIONES DEL EMBAJADOR JAPONES EN SHANGHAI

Tokio, 17. — La agencia noticiosa Domei expresa que, en una entrevista exclusiva que le concedió en Shanghai el embajador japonés en China, Sr. Kawagoe, éste declaró que es imperativo que el Japón coopere con un nuevo régimen chino capaz de trabajar de consumo para soslayar la difícil situación, y añadió:

"Creo que pronto se desarrollará el ambiente en favor del establecimiento de un nuevo régimen central de China, con sede en Shanghai. En tal caso no será tan difícil ajustar las relaciones entre los regímenes del norte y del centro de China".

ALZA DE VALORES EN TOKIO

Tokio, 17. — En el mercado de valores se registraron alzas de uno a cuatro puntos, al conocerse las declaraciones formuladas por el gobierno sobre su política en China.

LOS JAPONESES OCUPARON KIAO-CHOW

Shanghai, 17. — La agencia noticiosa Domei ha recibido informaciones de Tsin-Nan, según las cuales la infantería japonesa ocupó Kiao-Chow, a unos pocos kilómetros del punto cuya captura completará la ocupación del ferrocarril de Kiao-Chi.

MASACRE DE ESTUDIANTES CHINOS

Moji, 17. — La masacre de los estudiantes chinos que habían estudiado en el Japón y que obedeció a la política de larga resistencia del general Chinag-Kai-Shek, atemoriza a los comerciantes chinos residentes en el Japón. Esta terrible matanza de los jóvenes estudiantes se debe a que éstos han sido sospechados de haber servido de espías al ejército japonés. Estos jóvenes que habían cursado sus estudios en el Japón habían regresado a China y las autoridades militares de este país, atribuyeron el rápido avance de las tropas japonesas y la destrucción de los aeródromos al servicio de informaciones suministradas por los mencionados jóvenes. En víspera de la caída de Nanking, el mariscal Chang-Kai-Shek hizo prender a 200 estudiantes, quienes fueron ejecutados secretamente en Canton. Hay rumores de que esta ejecución fue aconsejada por el Superior Gobierno Soviético de Stalin. Sin duda alguna esta acción realmente cruel y sangrienta tendrá repercusiones desfavorables para él mismo ya que por de pronto todos los comerciantes chinos residentes en Japón abandonaron terminantemente el deseo de regresar a su país y manifiestan abiertamente el deseo de ver a su patria con un gobierno sano y progresista en cooperación con el Japón para el progreso del Oriente.

INFORMACIONES DE TSINTAO

Tokio, 13. — Según informaciones del Cónsul General japonés en Tsintao recibidas en el Ministerio de Relaciones Exteriores, las comunicaciones del Consulado fueron cortadas totalmente.

EXPANSION COMUNISTA EN CHINA

Shanghai, Enero 13. — El nuevo gobierno chino ha sido constituido eliminando de las direcciones militares y gubernamentales a aquellos personajes considerados como ambiguos por los dirigentes de Moscú. La parte dominante del gobierno está representado por el Consejo de Defensa Nacional del que forman parte numerosos oficiales rusos. La figura de Chang-Kai-Shek ha pasado a un plano secundario y los dueños efectivos del escenario político son los jefes del Partido Comunista generales Maq-Tse-Tung, Chu-Teh y (Chu-Lu-Lai).

La amenaza de la expansión del comunismo y de la influencia rusa en Asia ha suscitado la alarma en los círculos responsables de la colonia inglesa y estadounidense en ésta que teme por las inversiones de capitales hechos en el Continente y que sea un factor de perturbación en las colonias británicas del Sud-Asiático.

LA LUCHA DE RAZAS, SI VIENE SERA LA OBRA DE RUSIA

Nueva York, enero 14. — El señor Rogers, destacado experto en asuntos internacionales y sociólogo de nota, ha escrito para una revista local un artículo en que al juzgar la posibilidad de un posible conflicto entre la raza blanca y la amarilla dice: "Si la raza blanca y la raza amarilla, se han de colocar frente a frente, algún día, será por obra no del Japón, sino de Rusia. El Japón no posee una ideología que aspire a infiltrarla en el mundo, para ejercer así un imperialismo espiritual, ni tampoco trata de exhortar a las masas proletarias de China o del mundo, para unir las en una acción común. Si su dirección se afirmarse en China, el pueblo chino no sería sino un pueblo dedicado a las artes, al comercio y a las industrias, por qué a sus propios fines no le conviene, sino una China sin espíritu militar. En cambio, Rusia exalta a las masas chinas, les está infundiendo un verdadero nacionalismo y en los actuales momentos, aspiran a formar un formidable ejército chino, en el que, la gimnasia de la lucha y de la guerra, terminaría por infundirle el espíritu militar. Este ejército chino, sería en el futuro la más grave amenaza para el Occidente, pues contagiaría a la India, que se independizaría de Gran Bretaña; y, Rusia utilizando las bases aéreas del Turquestán y los caminos en construcción en la China Occidental, con ese formidable ejército chino estaría en condiciones de imponer su ley al mundo. Genghis Khan y Tamerlan vinieron de China. El peligro amarillo termina diciendo el comentarista viene de China y no del Japón".

OTRO BANDIDAJE CHINO

Amoy, enero 14. — La sucursal del Banco de Taiwan de esta ciudad fué ocupada por las autoridades chinas. Los habitantes de la región sufren la tiranía de estos últimos quienes asesinaron ya a dos formosenses residentes allí.

LAMPARAS "YAMADA" DE CALIDAD



Luz Clara - Terminación Prolifera - Selección Especial

USE LAMPARA "YAMADA"

En venta en las buenas casas del ramo

ATAQUE AEREO

Shanghai, enero 14. — La aviación naval nipona bombardean intensamente el F. C. Cantón-Hankow con el propósito de impedir el transporte de material bélico al interior de China.

COMERCIO EXTERIOR DE MANCHUKUO

Shingking, enero 14. — El intercambio comercial del Estado Manchukuo del año próximo pasado alcanzó a 1.529.000.000 yens (con pesos 243.000.000 yens en favor de la importación). Esta cifra representa un progreso realmente sorprendente.

GOBERNADOR DE SHANTUNG PRESO

San Francisco, enero 14. — Bajo la protección de cuatro aviones de caza el general Chang-Kai-Shek, voló sobre la zona de Sining para realizar observaciones estratégicas. En esta ocasión el Gobernador de la Provincia de Shantung fué apresado por el General.

LA SITUACION INTERNA DEL EJERCITO CHINO

Shanghai, enero 14. — Se sabe que se producen constantemente disensiones entre la oficialidad china y los asesores militares chinos, quienes quieren imprimir al ejército chino sus propios métodos y su táctica de combate. Particularmente esta resistencia a la influencia rusa se hace sentir entre la oficialidad joven, habiéndose producido en ciertos casos disensiones graves en las que tuvo que intervenir, para solucionarlas el alto comando-chino.

El cuartel general de Chang-Kai-Shek, ha sido transformado de tal manera que los puestos de mayor responsabilidad están cubiertos con oficiales rusos superiores o, en forma tal que por lo menos un alto oficial bolchevique se encuentra al lado del nominal comandante chino. Los instructores militares han sido distribuidos en todas las divisiones chinas existentes en todos los que están en formación.

EL PLAN BOLCHEVIQUE EN CHINA

Shanghai, enero 14. — Se sabe que los instructores militares bolcheviques han impuesto al nominal comando chino, el siguiente plan ratificado por el Mariscal Chang-Kai-Shek: Primero, resistencia a las fuerzas militares japonesas; Segundo, movilización en masa de las tropas provinciales hasta formar cien divisiones; Tercero, reorganización de las tropas de Chang-Kai-Shek y de los comunistas, organización defensiva de las provincias de Shem-si y de Sekian, donde los generales rusos piensan que es terreno apropiado para librar batalla a los japoneses; Cuarto, encuadramiento de las divisiones chinas en medio de las divisiones mongoles para la acción en las mencionadas provincias; Quinto, organización de guerrillas en todo el territorio chino; Sexto, autorizar el saqueo a las desbandadas tropas de Nankín; Séptimo, organización de sociedades terroristas, encargada de asesinar en cada ciudad a los más prominentes japoneses y a los chinos favorables a éstos; Octavo, carta blanca del Soviet en Turquestán y Noveno, dirección absoluta de la aviación por los técnicos rusos. Sian es el cuartel general ruso en China.

LA NAVEGACION EN EL RIO YANG-TSE

Tokio, enero 13. — De fuente digna de crédito se informa que las advertencias hechas por las

autoridades navales de Shanghai sobre navegaciones en el río Yang-Tsé-Kiang, no constituyen, sino manifestaciones de buena voluntad hacia los pabellones amigos, destinadas a prevenirlos sobre posibles accidentes derivados de la colocación de minas en el curso del río por parte de las fuerzas militares.

Las autoridades navales del Japón se desenvolverán en todos los casos de acuerdo en las normas del Derecho Internacional.

EL Dr. PODESTA COSTA, SUBSECRETARIO DE LA LIGA DE LAS NACIONES

Ginebra, enero 16. — El Dr. Podestá Costa, funcionario del Gobierno Argentino que durante dos años fué consultor legal de la secretaría de la Liga de las Naciones, ha sido designado Subsecretario General de la Institución y encargado de la misión de mejorar las relaciones con los países latinoamericanos.

INFORMACIONES POR RADIO

Recientemente, la Radio Sténtor, en sus horas informativas, suele dar muy detalladas noticias de origen japonés. Sus horas son: de 8 a 8,30; de 23 a 23,30 horas.

INFORMACIONES VARIAS

Sinan, enero 13. — La aviación militar japonesa libró un combate aéreo en Kinsiang al suroeste de Sining contra una división aérea china.

Tsingtao, enero 13. — La selecta unidad Sakurai del ejército nipón llegó al puerto exterior de Tsingtao a las 14 horas del día 12, comenzando abiertamente a desembarcarse a las 7 de hoy.

Londres, enero 13. — Ante la posibilidad del cierre de la ruta comercial a través del Canal del Suez, en caso de la emergencia, Inglaterra refuerza la defensa de la ruta que pasa por el Cabo de Buena Esperanza para el comercio con el Oriente. Con este propósito consolida las fortificaciones de las bases navales de Cap Town y de Freetown, habiéndose ya iniciado sus obras.

Nueva York, enero 13. — Según informaciones de la Agencia U. P. procedentes de Hangkow, la Embajada Estadounidense se prepara a trasladarse a Chungking, debido a la posibilidad de la traslación del Departamento de Relaciones Exteriores del Gobierno Chino.

Shanghai, enero 14. — El intérprete de la Yamada del ejército nipón que vigila la zona de Nan Tao, señor Kurita Seizo, fué asesinado a las 18 horas del día 13, por varios chinos en la concesión francesa. Las autoridades militares niponas presentaron una enérgica protesta ante las fran-

cesas de la Concesión. El ejército nipón comenzó activamente la búsqueda de los asesinos.

Hong-Kong, enero 14. — Según informaciones procedentes de Hangkow, Chang-Kai-Shek, trata de consolidar el frente anti-nipón para cuyo objeto proyecta la unión de los partidos Nacionalista y Comunista.

Peiping, enero 14. — El Gobierno Autónomo de Kitón, al terminar sus primeras labores administrativas se propone unir al nuevo Gobierno Chino.

Sinang, enero 14. — Al apoderarse la unidad Numada, de la fortaleza de Sining, el ejército chino cañoneó la Iglesia Alemana, situada en la puerta Norte de ésta con el fin de atribuir a los japoneses la responsabilidad de este hecho.

EL TIRAJE DE LOS DIARIOS JAPONESES

Los principales diarios de Tokio y de Osaka que en tiempos normales tenían un tiraje término medio de 1.500.000 a 2.000.000 de ejemplares, anuncian ahora, con motivo de la situación extraordinaria por causa de las hostilidades en China, que su circulación se ha duplicado en la mayoría de los casos.

El "Osaka Mainichi" anuncia en los periódicos con grandes títulos que su tiraje, incluso la edición de la tarde alcanza actualmente a ejemplares 4.033.390 diarios término medio. El "Tokio Nichi-Nichi", por su parte, da su tiraje actual como de 2.864.000 diarios.

LO QUE GASTARON LAS POTENCIAS EN LA GUERRA MUNDIAL DE 1914-18

Durante la guerra mundial de 1914-18, Gran Bretaña, gastó 7.464 millones de libras esterlinas, siendo su riqueza nacional 16.000 millones; Francia, 148.239 millones de francos, teniendo su riqueza nacional de 256.000 millones; Italia, 41.852 millones, sobre 100.000 millones de liras, que corresponden respectivamente 46,6 por ciento, 55,9 por ciento y 41,8 por ciento de la riqueza nacional.

La riqueza nacional del Japón, ascende actualmente a 120.000 millones de yens, el 45 por ciento de su riqueza serían 54.000 millones de yens, suma que podría gastar el Japón, sin destruir su fortuna nacional.

EL EX-MINISTRO DE EDUCACION, Sr. HIRAO CONSEJERO DEL GOBIERNO PEKIN

Tokio, enero 16. — El Gobierno Provisional de la República de China, ha nombrado como Consejero Supremo del mismo al señor Hachisaburo Hirao, ex-ministro de Educación del Japón.

KOKUSAI BUNKA SHINKOKAI

Sociedad de Fomento de Cultura Internacional

TOKIO — JAPON

Agente en Buenos Aires: G. Yoshio Shinya

Facilita gratuitamente toda clase de informaciones culturales relacionadas con el Japón. Atiende personalmente todos los días hábiles, menos sábados de 16 a 18 horas en la secretaría del Instituto Cultural Argentino-Japonés.

Museo Social Argentino, Viamonte 1435.

NUEVO ADMINISTRADOR DE LA ADUANA DE TSINTAO

Tientsin, enero 16. — El Nuevo Gobierno Chino ha nombrado, en reemplazo de Mr. Campbell, al señor Tsunesaburo Yamamoto, administrador de la Aduana de Tsintao.

EL AHORRO POSTAL EN EL JAPON

Tokio, enero 15. — Durante el año próximo pasado se ha registrado un aumento de 350 millones de yens de aumento en los ahorros postales cuyo monto total asciende actualmente a yens 3.704.620.000.

Tokio, enero 16. — Los 15.000 residentes chinos en el Japón han resuelto apoyar al nuevo gobierno de China, a cuyo efecto planean la manera de hacer la propaganda en ese sentido en su país natal.

CONSTRUCCION DE BARCOS MERCANTES

En junio de 1937 el estado de los astilleros en el Japón eran los siguientes: En construcción: 167 barcos con 352.264 toneladas; quilla colocada, 26 barcos con 49.715 toneladas; botados, 17 barcos con 51.510 toneladas y en estado terminación, 22 barcos con 22.870 toneladas.

En todo el año 1936, se construyeron 205 buques con 161.784 toneladas brutas.

COSAS DE FRANCIA

No ha mucho, hemos comentado en estas columnas la situación incomprensible de Francia,

sosteniendo que allí hacia falta una dirección; que hacia falta una figura directriz. "The Times", de Londres en su edición del domingo, dice que en Francia hace falta un Poincaré.

Y en esa Francia que anda sin cabeza, suceden cosas extrañas, cosas que, sin embargo, tienen "clientela" para aceptarlas. Un diario de la tarde de Buenos Aires reproduce un artículo de "Le Figaro", de París, en el cual habla de la fuerza de la democracia y cuenta en sus afiliados, Francia, Rusia Comunista, Gran Bretaña y los Estados Unidos.

PRODUCCION DE AZUFRE EN EL JAPON

Durante el año 1936, la producción total de Azufre en el Japón, fué de 198.237 toneladas, de las cuales se exportaron 71.870 toneladas.

INDICES DE PRECIOS POR MAYOR CIFRAS COMPARATIVAS

Año	Tokio	Londres	Nueva York
1913	100	100	100
1934	165.2	96.7	84.9
1937	226.9	119.0	109.4

Las diferencias son notables, a favor del Japón. Datos de The Oriental Economist.

LA SITUACION ECONOMICA CHINA

Shanghai, enero 18. ("The New York Times"). — Aunque es innegable que todavía continúan

detrás del escenario las gestiones de paz para una solución del conflicto del Lejano Oriente, las probabilidades de su éxito parecen disminuir diariamente. Los banqueros de China y muchos de los miembros más influyentes del Kuo-Min-Tang han llegado, con repugnancia, a convencerse que una rendición bajo los términos más favorables que se puedan obtener sería la política más sabia que el país pudiera seguir actualmente, pero si tiene entendido que los comunistas amenazan crear la confusión y la rebelión en toda China si se aceptan siquiera los términos mínimos del Japón. Los pedidos mínimos del Japón están destinados principalmente a imposibilitar la repetición de las actuales hostilidades en gran escala dentro de la próxima generación. El Japón se ha visto obligado a pagar un precio inesperadamente crecido en vidas y dinero por las ganancias hasta ahora obtenidas, y no desea correr la suerte de dejar a China en una posición tal que otro conflicto tenga que ser necesariamente librado dentro de los próximos diez o veinte años. Mucho depende de la inminente batalla para el dominio de Su-Chow y del terminal este del ferrocarril de Lung-Hai, puesto que los japoneses están decididos a consolidar a cualquier costo la región total entre Pekín y Shanghai.

Entretanto, las exageradas informaciones sobre contraataques chinos en Hang-Chow, Wu-hu y el sur de Shan-Tung, puntos de gran importancia estratégica, carecen en realidad de importancia puesto que la mayor parte de estos ataques se emprenden sólo con fines de propaganda, sin la esperanza ni el propósito de lograr nada tangible de importancia militar.

<p>"NAMBET" Compañía de Importación y Exportación Sociedad Anónima Telegramas "NAMBET" U. T. (33) 3001, 3002, 3003, 3004, 3006 y 3571 T. T. Buenos Aires, 904 SARMIENTO 470 BUENOS AIRES</p>	<p>T. NISHIZAWA Representante de Mitsubishi Shoji Kaisha, Ltda. FLORIDA 229 U. T. 33-5489</p>	<p>F. KANEMATSU y Cía. Ltda. Importaciones y Exportaciones JUJUY 136 - U. T. 45, Loria 5823 y 5824</p>	<p>S. TSUJI Importador BALCARCE 682 - U. T. 33 Avda. 5744</p>
<p>H. KATO Única Fábrica Japonesa de Tejidos de Sedas y Gran Instalación de Tintorería HERRERA 2097 y 2111 - U. T. 21-1841</p>	<p>S. YAMADA y Cía. Importadores MORENO 2039 U. T. Cuyo, 47-4354 y 4405</p>	<p>PIDA SIEMPRE Marca KANEBO PARA TEJIDOS Avda. ROQUE SAENZ PEÑA 989 U. T. 35-7832 8.º piso Oficina D</p>	<p>LA MAISON SATUMA K. YOKOHAMA Objetos de Arte y Antigüedades ESMERALDA 1080 - U. T. 31-8601 Sucursal: SUIPACHA 865 - U. T. 31-4837</p>
<p>SADAO HATTORI IMPORTADOR Especialidad en artículos de Cepillería LINIERS 649 - U. T. 45, Loria 3212</p>	<p>IIDA y Cía. Ltda. (Takashimaya) Importadores y Exportadores RODRIGUEZ PEÑA 162 U. T. Mayo 38-3410</p>	<p>M. OMURA Importador de artículos generales del Japón SAN MARTIN 235 - U. T. 38-2688</p>	<p>G. KATO (C. YUASA) Representante de KATO BUSAN KAISHIA Ltd. Av. Roque Sáenz Peña 825 U. T. 35-5696</p>
<p>KATSUDA y Cía. Importadores MEXICO 1474 - U. T. 38, Mayo 2313</p>	<p>R. HARA y Cía. Importadores BELGRANO 1470 U. T. Mayo 38-2438 y 9437</p>	<p>S. ANDO y Cía. Importadores DEFENSA 532-40 U. T. 33 (Av.) 2296</p>	<p>Sastrería JAPONESA Fundada en el año 1916 de S. KATAYAMA PIEDRAS 572 - U. T. 33-5482</p>
<p>B. TAKINAMI Importador Casa Establecida en el año 1905 VICTORIA 733 - U. T. Mayo 38-3413</p>	<p>CARLOS C. ISHIY Importador y Exportador Bm. MITRE 341 - U. T. 33 Avda. 9782</p>	<p>JIRO HONDA y Hno. Importadores de Artículos Generales del Japón MORENO 1320 - U. T. 38 Mayo 2718</p>	<p>GUIA JAPONESA LEGACION DEL JAPON: Reconquista 336. — U. T. 31-3193. CONSULADO DEL JAPON: Reconquista 336. U. T. 31-3193.</p>
<p>I. HIROTA Importador de artículos generales del Japón CHILE 1029 - U. T. 37 (Riv.) 1051</p>	<p>S. YOKOBORI Representante de FUJISAKI y Cía. CANGALLO 499 Ser. Piso Escr. No 21-22 - U. T. 33-9390</p>	<p>Casa "YAMANAKA" Oriental Fine Art Curious VIAMONTE 624 - U. T. 31 7846</p>	<p>CAMARA DE COMERCIO JAPONESA: Avenida Roque Sáenz Peña 618. — U. T. 33-1452. INSTITUTO CULTURAL ARGENTINO-JAPONES: Viamonte 1435.</p>
<p>N. IKEDA The National City Bank of New York BARTOLOME MITRE 502 U. T. Avenida 33 - 4031</p>	<p>TARO MURAI Única Casa Introdutora de Porcelana "NORITAKE" MAIPU 463 - U. T. Retiro 31-3189</p>	<p>K. YASUNAGA Compañía Argentina, Comercial e Industrial de Pesquería DEFENSA 1597 - U. T. 33-7769</p>	<p>ASOCIACION JAPONESA: Patagones 840. — U. T. 23-4993. COMPAÑIA DE VAPORES O. S. K.: ROQUE S. PEÑA 616 - 2.º Piso U. T. 33-1051 - 1052 - 1053 y 3585</p>